

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月14日

上場会社名 シダックス株式会社 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 4837 URL <http://www.shidax.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 志太 勤一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮川 聡男 TEL(03)5784-8909  
 経理財務本部長 兼 IR担当

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

## (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	169,833	32.6	7,233	38.1	6,965	31.1	1,630	93.3
19年3月期第3四半期	128,038	7.1	5,237	7.4	5,312	13.6	843	174.8
19年3月期	175,150	10.9	7,908	24.3	7,939	31.8	1,527	151.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	4,310	21	—	—
19年3月期第3四半期	2,391	40	—	—
19年3月期	4,331	76	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	121,574	37,085	28.8	88,227	05
19年3月期第3四半期	93,409	29,954	31.7	84,030	64
19年3月期	126,020	32,337	24.1	86,128	32

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	4,746	△1,377	△3,400	15,995
19年3月期第3四半期	7,247	△9,974	△2,908	13,571
19年3月期	11,256	△27,341	12,916	16,049

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	円 銭 — —	円 銭 1,500 00	円 銭 1,500 00
20年3月期	— —	— —	1,500 00
20年3月期(予想)	— —	1,500 00	1,500 00

## 3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	225,000	28.5	10,000	26.5	9,700	22.2	3,050	99.7	7,966	88

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特  
定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の4ページを参照して下さい。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、大手企業を中心とする収益が堅調に推移したものの、原油や食糧などの資源価格の高騰、生活必需品の値上がりに伴う消費者心理の悪化による個人消費鈍化の懸念、米国のサブプライムローン問題による米国経済の先行き不透明感などの不安要素を残しております。このような状況のもと、当社グループの事業優位である水平・垂直統合型グループ構造のもと「食」を中心としたサービスに加え、大新東株式会社を中心とした車両運行管理や社会サービス業務などの総合サービスの提供拡大に努めてまいりました。

エスロジックス事業は、世界的な食材高騰や食品メーカーによる商品値上げなど厳しい状況にありました。このような環境のもと、食材価格上昇の影響を最小限に止めるように努めるとともに、レストランカラオケ事業向け酒類・食材供給の推進、コントラクトフードサービス事業やメディカルフードサービス事業等への安心・安全な食材供給に注力したことで、概ね堅調に推移いたしました。

コントラクトフードサービス事業は、大手同業者間の競争が激しく、依然として厳しい状況にあります。このような環境のもと、「健康」や「メタボリックシンドローム」などをキーワードにお客様に付加価値の高いご提案を実施することでお客様の満足度向上を図ってまいりました。また、オフィス・工場・キャンパス・寮などのセグメント毎に開発された標準メニューの導入を引き続き推進することで食材の一元管理とオペレーション効率化に努めてまいりました。

メディカルフードサービス事業は、医療保険制度や介護保険法の改正に伴う診療報酬改訂の影響により民間病院施設等の経営状況は厳しくなっており、当事業が受託する病院給食事業所等においても経営環境は厳しさを増しております。このような環境のもと、「グループ総合力による提案型営業」を強化すると共に、エスロジックス事業との連携を強化することで安心・安全な食材を低コストで仕入れ、収益性の向上を図ってまいりました。

レストランカラオケ事業は、「家族」「安心・安全」「楽しさ」をキーワードに幅広い世代のお客様にご満足いただけるような各種食事メニュー、多様なルームを展開いたしました。また、季節に合わせたハロウィンやクリスマスなどのキャンペーン実施、忘年会での 1 次会からのご利用提案、テレビCMやケータイ会員システムを活用した販売促進活動などに努めた結果、概ね堅調に推移いたしました。

スペシャリティールレストラン事業は、サブプライムローン問題に起因する米国経済の減速感及び個人消費の鈍化など、厳しい状況にあります。このような環境のもと、米国では集客性の高い Florida Walt Disney World Resort 内への出店や既存店のブランドイメージ向上に努めることで、営業拡大と集客性の向上を図りました。また、日本国内においては既存店のサービスレベル向上及び「レトルダムール」ブランドの販路拡大に注力してまいりました。

コンビニエンス中食事業は、大手コンビニエンスストアの病院内への出店や経営状況の厳しい民間病院等の閉鎖など、厳しい状況のなか営業開発への注力と既存店の収益性向上に努めてまいりました。

トータルアウトソーシング事業は、自治体取引の拡大と民間取引の強化を進め、当事業の収益基盤の拡大を図ったことで、車両管理台数と社会サービス管理人数は堅調に増加し、当第 3 四半期末の車両管理台数は 3,930 台、社会サービス管理人数は 4,373 人となりました。また、車両管理分野においてのコスト低減にも努め、収益性の向上に注力してまいりました。

以上の結果、当第 3 四半期の連結売上高は概ね計画通りに推移したことで 169,833 百万円（前年同四半期比 32.6%増）となりました。収益面においては、主にフードサービス事業における販管費の合理化及びエスロジックス事業のスケールメリットを生かした食材差益の貢献、トータルアウトソーシング事業の寄与などにより、営業利益 7,233 百万円（前年同四半期比 38.1%増）、経常利益 6,965 百万円（前年同四半期比 31.1%増）、四半期純利益 1,630 百万円（前年同四半期比 93.3%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 4,446 百万円減少し 121,574 百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が 829 百万円増加した一方、有形固定資産が 3,179 百万円、繰延税金資産が 1,399 百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ 9,194 百万円減少し 84,488 百万円となりました。これは主に、短期借入金及び一年内返済予定の長期借入金が合計で 5,042 百万円、未払法人税等が 2,173 百万円、賞与引当金が 1,205 百万円、長期借入金が 1,221 百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,747百万円増加し37,085百万円となりました。これは主に、公募増資及び第三者割当による新株発行増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,851百万円、四半期純利益1,630百万円の計上により利益剰余金が1,101百万円増加したことによります。この結果、自己資本比率は28.8%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し15,995百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、4,746百万円の資金増加となりました。これは主に、法人税等の支払額が4,788百万円あった一方、税金等調整前四半期純利益が6,455百万円及び非資金費用である減価償却費が2,886百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、1,377百万円の資金減少となりました。これは主に、レストランカラオケ店舗のリニューアルに伴う有形固定資産の取得が1,131百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、3,400百万円の資金減少となりました。これは主に、借入金による収入が27,136百万円、株式の発行による収入が3,702百万円あった一方、借入金の返済による支出33,265百万円及び配当金の支払が528百万円、社債の償還による支出が300百万円あったことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想に関しましては、業績は概ね順調に推移しており、現時点での変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	14,273	16,460	2,187		16,760
2 受取手形及び売掛金	10,892	14,894	4,002		14,065
3 たな卸資産	2,379	2,415	36		2,133
4 その他	4,272	5,931	1,659		6,348
貸倒引当金	△170	△145	25		△119
流動資産合計	31,647	39,557	7,910	25.0	39,188
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	29,612	28,150	△1,462		30,201
(2) その他	4,340	5,175	834		6,302
有形固定資産合計	33,953	33,325	△627	△1.8	36,504
2 無形固定資産					
(1) のれん	3,651	19,735	16,083		20,195
(2) その他	1,318	1,508	190		1,459
無形固定資産合計	4,970	21,244	16,273	327.4	21,654
3 投資その他の資産					
(1) 敷金及び保証金	12,135	11,669	△466		11,550
(2) 繰延税金資産	—	8,640	8,640		10,040
(3) その他	12,957	10,041	△2,916		9,956
貸倒引当金	△2,254	△2,904	△650		△2,874
投資その他の資産合計	22,838	27,446	4,607	20.2	28,672
固定資産合計	61,762	82,016	20,254	32.8	86,832
資産合計	93,409	121,574	28,164	30.2	126,020

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	11,274	10,624	△650		10,672
2 短期借入金	1,142	2,272	1,129		3,623
3 一年内返済予定の長期 借入金	10,744	11,355	611		15,047
4 一年内償還予定の社債	525	525	—		525
5 未払金	5,714	5,601	△113		5,108
6 未払費用	5,369	6,907	1,537		7,016
7 未払法人税等	656	593	△63		2,766
8 ポイント引当金	203	436	233		292
9 役員賞与引当金	—	24	24		—
10 賞与引当金	1,404	1,635	230		2,840
11 その他	2,290	3,013	723		2,943
流動負債合計	39,325	42,989	3,663	9.3	50,835
II 固定負債					
1 社債	2,150	1,625	△525		1,925
2 長期借入金	19,448	37,154	17,705		38,376
3 退職給付引当金	415	—	△415		398
4 役員退職慰労引当金	533	557	23		565
5 その他	1,582	2,162	580		1,581
固定負債合計	24,130	41,499	17,369	72.0	42,847
負債合計	63,455	84,488	21,033	33.1	93,682
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	8,930	10,781	1,851		8,930
2 資本剰余金	8,112	9,963	1,850		8,111
3 利益剰余金	12,662	14,448	1,785		13,347
4 自己株式	△352	△350	1		△349
株主資本合計	29,353	34,842	5,489	18.7	30,039
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	162	117	△44		154
2 為替換算調整勘定	116	89	△27		179
評価・換算差額等合計	279	207	△72	△25.8	334
III 少数株主持分	322	2,035	1,713	532.1	1,963
純資産合計	29,954	37,085	7,131	23.8	32,337
負債純資産合計	93,409	121,574	28,164	30.2	126,020

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	128,038	169,833	41,794	32.6	175,150
II 売上原価	111,111	145,701	34,590	31.1	151,056
売上総利益	16,927	24,132	7,204	42.6	24,094
III 販売費及び一般管理費	11,689	16,898	5,208	44.6	16,185
営業利益	5,237	7,233	1,996	38.1	7,908
IV 営業外収益	656	895	238	36.4	895
V 営業外費用	581	1,163	581	100.1	864
経常利益	5,312	6,965	1,653	31.1	7,939
VI 特別利益	95	150	54	57.4	185
VII 特別損失	2,644	660	△1,984	△75.0	3,340
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,763	6,455	3,692	133.6	4,783
法人税、住民税及び事業税	1,863	2,046	183	9.8	3,825
法人税等調整額	107	2,119	2,012	—	△491
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△50	659	709	—	△77
四半期(当期)純利益	843	1,630	786	93.3	1,527

## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第 3 四半期連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	8,930	8,112	12,454	△347	29,149
第 3 四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△529		△529
役員賞与 (注)			△106		△106
四半期純利益			843		843
自己株式の取得				△4	△4
株主資本以外の項目の第 3 四半期 連結会計期間中の変動額 (純額)					
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	—	—	208	△4	203
平成 18 年 12 月 31 日 残高 (百万円)	8,930	8,112	12,662	△352	29,353

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	195	—	195	373	29,718
第 3 四半期連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当 (注)					△529
役員賞与 (注)					△106
四半期純利益					843
自己株式の取得					△4
株主資本以外の項目の第 3 四半期 連結会計期間中の変動額 (純額)	△33	116	83	△51	32
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△33	116	83	△51	235
平成 18 年 12 月 31 日 残高 (百万円)	162	116	279	322	29,954

(注) 平成 18 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。



当第 3 四半期連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	8,930	8,111	13,347	△349	30,039
第 3 四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行	1,851	1,851			3,702
剰余金の配当			△528		△528
四半期純利益			1,630		1,630
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の第 3 四半期 連結会計期間中の変動額(純額)					
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	1,851	1,851	1,101	△0	4,802
平成 19 年 12 月 31 日 残高 (百万円)	10,781	9,963	14,448	△350	34,842

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	154	179	334	1,963	32,337
第 3 四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行					3,702
剰余金の配当					△528
四半期純利益					1,630
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の第 3 四半期 連結会計期間中の変動額(純額)	△36	△90	△127	71	△55
第 3 四半期連結会計期間中の変動額合計 (百万円)	△36	△90	△127	71	4,747
平成 19 年 12 月 31 日 残高 (百万円)	117	89	207	2,035	37,085

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	8,930	8,112	12,454	△347	29,149
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注)			△529		△529
役員賞与 (注)			△106		△106
当期純利益			1,527		1,527
自己株式の取得		△0		△1	△2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	—	△0	892	△1	890
平成 19 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	8,930	8,111	13,347	△349	30,039

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	195	—	195	373	29,718
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当 (注)					△529
役員賞与 (注)					△106
当期純利益					1,527
自己株式の取得					△2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△41	179	138	1,590	1,728
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)	△41	179	138	1,590	2,619
平成 19 年 3 月 31 日 残高 (百万円)	154	179	334	1,963	32,337

(注) 平成 18 年 6 月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	2,763	6,455	4,783
2 減価償却費	2,457	2,886	3,253
3 減損損失	2,570	553	2,733
4 のれん償却額及び負ののれん償却額	127	948	193
5 賞与引当金の増加額(△減少額)	△728	△1,191	151
6 役員退職慰労引当金の増加額(△減少額)	24	△8	33
7 ポイント引当金の増加額	117	146	205
8 貸倒引当金の増加額	78	56	10
9 受取利息及び配当金	△17	△20	△22
10 支払利息	446	922	644
11 投資有価証券売却益	△62	△36	△62
12 投資有価証券評価損	69	9	92
13 固定資産売却益	△20	△66	—
14 固定資産売却損	—	60	—
15 固定資産除却損	4	3	24
16 保証金流動化に伴う売却損	—	—	300
17 売上債権の増加額	△1,257	△848	△635
18 たな卸資産の増加額	△264	△303	△26
19 未収入金の減少額(△増加額)	△490	417	△534
20 仕入債務の増加額(△減少額)	1,180	△25	269
21 未払消費税等の増加額(△減少額)	△17	△381	38
22 未払金の増加額	1,983	730	1,308
23 未払費用の増加額(△減少額)	899	△200	842
24 役員賞与の支払額	△106	—	△106
25 その他	34	176	331
小計	9,793	10,284	13,829
26 利息及び配当金の受取額	17	19	29
27 利息の支払額	△431	△768	△624
28 法人税等の支払額	△2,132	△4,788	△2,155
29 店舗資産収用による補償金受取額	—	—	176
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,247	4,746	11,256

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	△308	△308	△334
2 定期預金、拘束性預金の払戻による収入	328	547	354
3 有形固定資産の取得による支出	△1,312	△1,131	△1,638
4 有形固定資産の売却による収入	81	266	103
5 無形固定資産の取得による支出	△517	△271	△542
6 投資有価証券の売却による収入	122	36	122
7 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△6,768	—	△25,204
8 営業譲り受けによる支出	△597	—	△597
9 貸付による支出	△162	△40	△113
10 貸付金の回収による収入	102	62	115
11 敷金、保証金、建設協力金等の契約による支出	△708	△713	△1,155
12 敷金、保証金、建設協力金等の契約解除による収入	221	166	314
13 敷金、保証金、建設協力金等の流動化による収入	—	—	1,697
14 その他	△455	7	△464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,974	△1,377	△27,341
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入れによる収入	1,126	21,300	8,510
2 短期借入金の返済による支出	△2,237	△22,372	△7,129
3 長期借入れによる収入	6,560	5,835	22,890
4 長期借入金の返済による支出	△9,989	△10,893	△12,760
5 社債発行による収入	2,250	—	2,250
6 社債償還による支出	△75	△300	△300
7 株式の発行による収入	—	3,702	—
8 配当金の支払額	△529	△528	△529
9 少数株主への配当金の支払額	—	△142	—
10 その他	△13	△0	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,908	△3,400	12,916
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△23	15
V 現金及び現金同等物の減少額	△5,632	△54	△3,153
VI 現金及び現金同等物の期首残高	19,203	16,049	19,203
VII 現金及び現金同等物の期末残高	13,571	15,995	16,049

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	エスロジック 事業	コントラクト サービス 事業	メディカル サービス 事業	レストラン カラオケ 事業	コンビニエンス 中食事業	その他の 事業	計	消去又 は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,490	37,330	30,243	45,537	9,411	1,025	128,038	—	128,038
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	37,901	23	10	76	—	688	38,700	(38,700)	—
計	42,392	37,353	30,254	45,613	9,411	1,714	166,739	(38,700)	128,038
営業費用	39,552	36,399	30,734	40,303	9,529	1,988	158,508	(35,707)	122,801
営業利益又は営業 損失(△)	2,839	953	△480	5,309	△118	△273	8,230	(2,993)	5,237

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	エスロジック 事業	コントラクト サービス 事業	メディカル サービス 事業	レストラン カラオケ 事業	スペシャリ ティレスト ラン事業	コンビニエ ンス中食 事業	トータルア ウトソー シング 事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高											
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,300	30,041	30,391	47,283	18,219	9,468	27,074	2,054	169,833	—	169,833
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	40,688	247	11	63	70	—	404	826	42,313	(42,313)	—
計	45,989	30,289	30,402	47,347	18,289	9,468	27,479	2,881	212,146	(42,313)	169,833
営業費用	42,591	28,789	30,501	42,661	19,042	9,526	25,332	3,283	201,728	(39,128)	162,599
営業利益又は営業 損失(△)	3,398	1,499	△98	4,685	△753	△58	2,147	△402	10,418	(3,184)	7,233

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	エスロジック 事業	コントラクト サービス 事業	メディカル サービス 事業	レストラン カラオケ 事業	スペシャリ ティレスト ラン事業	コンビニエ ンス中食 事業	トータルア ウトソー シング 事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高											
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,876	39,321	40,336	61,791	14,054	12,365	—	1,405	175,150	—	175,150
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	49,820	147	14	99	50	—	—	791	50,923	(50,923)	—
計	55,696	39,469	40,351	61,890	14,105	12,365	—	2,196	226,074	(50,923)	175,150
営業費用	51,883	38,127	41,098	54,082	14,040	12,508	—	2,550	214,291	(47,048)	167,242
営業利益又は営業 損失(△)	3,812	1,342	△746	7,807	64	△143	—	△353	11,783	(3,874)	7,908

(事業区分の変更)

前年同四半期(平成 19 年 3 月期第 3 四半期)を前期(平成 19 年 3 月期)に用いた事業区分に置き換えた場合次のようになります。

前年同四半期(平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位:百万円)

	エスロジック ス事業	コントラクト ードサービ ス事業	メディカル ードサービ ス事業	レストラ ン カラオケ 事業	スペシァリ ー レストラン 事業	コンビニエ ンス中食 事業	トータルア ウト ソーシング 事業	その他 の事業	計	消去又 は 全社	連結
売上高											
(1)外部顧客に 対する売上高	4,490	30,018	30,243	45,537	7,311	9,411	—	1,025	128,038	—	128,038
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	37,901	2	10	76	32	—	—	688	38,712	(38,712)	—
計	42,392	30,021	30,254	45,613	7,343	9,411	—	1,714	166,750	(38,712)	128,038
営業費用	39,552	28,665	30,734	40,303	7,745	9,529	—	1,988	158,520	(35,719)	122,801
営業利益又は営 業損失(△)	2,839	1,355	△480	5,309	△401	△118	—	△273	8,230	(2,993)	5,237

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	122,759	5,279	128,038	—	128,038
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	122,759	5,279	128,038	—	128,038
営業費用	117,196	5,605	122,801	—	122,801
営業利益又は 営業損失(△)	5,562	△325	5,237	—	5,237

(注)1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北米……米国

3 営業費用には、連結子会社の株式・持分取得および事業の譲受時に発生したのれん償却額を含めて表示しております。

当四半期(平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	153,981	15,852	169,833	—	169,833
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19	11	30	(30)	—
計	154,000	15,863	169,864	(30)	169,833
営業費用	146,191	16,439	162,630	(31)	162,599
営業利益又は 営業損失(△)	7,808	△575	7,233	0	7,233

(注)1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北米……米国

3 営業費用には、連結子会社の株式・持分取得および事業の譲受時に発生したのれん償却額を含めて表示しております。

(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位：百万円)

	日本	北米	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	163,908	11,242	175,150	—	175,150
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	7	7	(7)	—
計	163,908	11,250	175,158	(7)	175,150
営業費用	156,223	11,026	167,250	(7)	167,242
営業利益	7,684	223	7,908	—	7,908

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北米……米国

3 営業費用には、連結子会社の株式・持分取得および事業の譲受時に発生したのれん償却額を含めて表示しております。